

令和4年度 第1回 高知県公立大学法人経営審議会議事録

1 日 時：令和4年6月27日（月）14：00～16：00

2 場 所：高知県公立大学法人 永国寺キャンパス教育研究棟3階 役員会議室

3 会場出席者：伊藤 博明、磯部 雅彦、野嶋 佐由美、青木 章泰、五百藏 高浩、春日 文子、
蝶野 成臣、谷脇 明、上田 達哉、国則 勝英、長岡 幹泰、岡村 昭一、
佐竹 慶生、十河 清、依光 晃一郎

監事：浜田 正博、松本 幸大

欠席者：尾池 和夫、弥勒 美彦

4 議事録署名人の選出

規定により理事長が議長を務め、議案について審議を行った。

本経営審議会の議事録署名人として、上田委員と佐竹委員を指名した。

5 議 事

1号議案 令和3年度業務実績報告書について

事務局からの説明ののち、議案について審議を行い、経営審議会の審議事項である法人の経営に関する部分について原案どおり承認された。

- ・ 委員より、両大学および法人本部のB評価について、共通した理由やコロナの影響があるのかどうかと質問があり、次のとおり回答があった。

法人本部：B評価の理由としては、県大2項目のうち、1項目はコロナの影響、工科大7項目のうち、5項目はコロナの影響、第3以降については、3項目のうち1項目はコロナの影響によるものとなる。第3以降のコロナの影響によるB評価は、環境保全に関する項目であり、コロナ感染防止対策による換気を行いながら冷暖房を行ったことなどにより、目標数値を達成する見込みがないことが理由であると説明された。

高知県立大学：大学院において多様な学生の受け入れを促進する計画について、計画どおり様々なことは実施できたが、結果として定員を満たすことができなかつたため、B評価としたことが説明された。また、大学間連携については、コロナの影響で一部できなかつたことがあるため、B評価としたことが報告された。

高知工科大学：コロナの関係で国際関係の活動ができなかつたこと、その他、大学院進学の促進を行うことについて、分析自体はできたが、改善はできなかつたことがB評価の理由であることが説明された。

2号議案 令和3年度決算について

事務局からの説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。令和3年度は両大学ともに新入生寮が完成したこと、また、当期の利益により、前期繰越欠損金が補填できたことが報告された。

3号議案 高知県公立大学法人第2期中期計画の一部変更について

事務局から第2期中期計画の一部変更に関わりのある5号報告および3号議案の説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。

- ・ 委員より、高知工科大学の新学群についての入試戦略について質問があり、次のとおり回答があった。
高知工科大学：入学試験については、令和5年4月以降の募集になる。既に新聞で新学群のことを知っていただいている高校の先生方からは、このような分野の学群を待っていた、という声をいただいている。また、新学群の分野に興味はあるが、理系の高知工科大学に学生を送り出すことに勇気がいるとの話もいただいている。データサイエンスの分野は既に他の大学にもあるが、差別化を図るために他大学との違いなどの資料を作成しているとの回答があった。
- ・ 委員より、新しい学群は理系と文系が融合した新しい学群であるという捉え方をさせていただき、これからのビジネスや農業等への展開を考えた時に単なる技術だけでないということが大事である。このことを最初からPRしていただき、新学群に文系の学生を送り込むのを躊躇されることなく学内で検討していただきたいと要望があった。

4号議案 高知県公立大学法人職員の育児・介護休業等に関する規程等の改正について

事務局から説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。

6 報 告

1号報告 令和3年度高知県公立大学法人の債権放棄について

- ・ 理事長より、債権放棄に至るまでに事務局で行っている手続について質問があり、次のとおり回答があった。
事務局より、2年間、請求書を郵送したが、宛名不明で戻ってきたため、送付先不明となったことが説明された。
理事長より、次回からは様々な手段を尽くしたが債権放棄がやむを得ない状態になったことがわかる説明を行うよう要請があった。

2号報告 高知県公立大学法人情報システム運用基本規程の改正について

3号報告 高知県公立大学法人高知県立大学組織規程の改正について

4号報告 高知県立大学振興基金規程の制定について

5号報告 高知工科大学新学群検討会の最終報告書について

6号報告 高知県立大学及び高知工科大学における令和4年度入学試験結果について

- ・ 委員より、コロナの影響でまだ暫くは、高知県では県内の大学へ行きたいという高校生が多いと聞いている。そのため、高校生への大学のPR、また、高校生に限らず中学生へのPRをしていただけたら、中学生の頃から進学先を決める学生が増えて、志願者も増えるのではないかと意見が出された。
- ・ 委員より、中学生・高校生に対して、入試に特化した説明会だけでなく、普段の大学の教育や研究のことを伝える機会があればよいと思う。そういった活動を続けていただきたいとの意見が出された。

- ・ 委員より、子ども達が県立大学や工科大学に行きたくなるような印象づくりが大事である。上手くメディアを活用していただき、県民に分かりやすく伝えることに取り組んでいただきたいとの意見が出された。

理事長より、高知工科大学の新学群が県民の方に知られていない現状もあるので、日頃からPRをしていくことが大事だと強く感じており、積極的にPRをしていきたいと考えているとの説明があった。

- ・ 委員より、高知駅のパンフレットコーナーに四国の大学のコーナーがあったが、高知県立大学、高知工科大学のパンフレットがなかったことが伝えられ、大学の機関紙を置いてはどうかとの提案があった。

理事長より、高知駅にそのようなコーナーがあることを知らなかったので、すぐに調べて対応したいとの回答があった。

7号報告 高知県立大学及び高知工科大学における令和3年度就職状況について

8号報告 高知県立大学及び高知工科大学における活動報告について

7 その他

- ・ 大学の学長選考会議について、事務局から説明がなされた。高知県立大学学長選考会議第1回目は7月に開催予定であり、高知工科大学では6月に第1回が開催され、7月に第2回目の選考会議が開催予定であることが報告された。
- ・ 理事長より、6月30日付けで谷脇明理事（法人本部長）が退職され、7月1日から原 哲氏が理事（法人本部長）に着任されることが報告された。

以上により、本日の議事を終了した。

うえのとおり、確認をする。

令和 年 月 日

議 長 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)